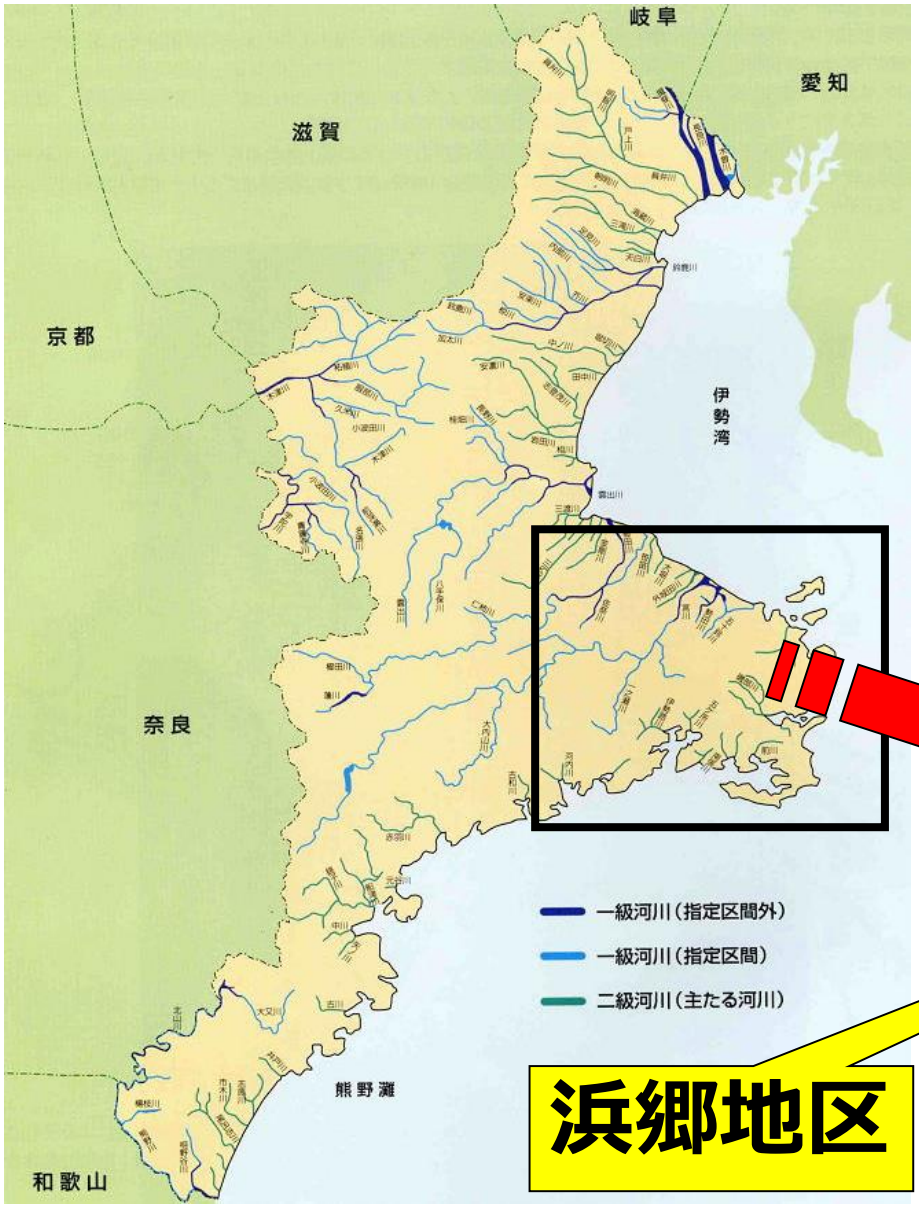
五自治会を基軸とした防災のまちづくり

三重県・伊勢市
浜郷地区まちづくり協議会

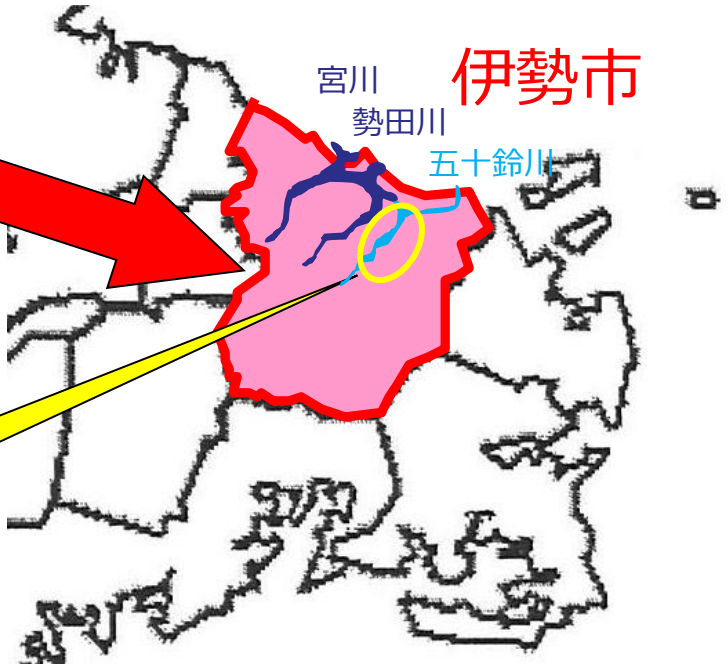
伊勢市 浜郷地区は･･･



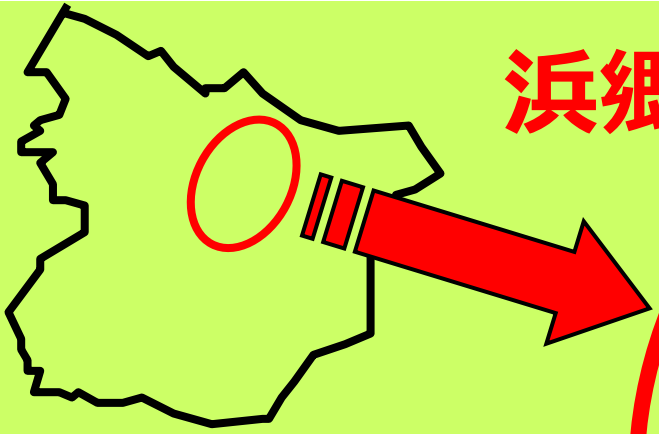
人　口　**４、７８２人**

世帯数　**２，２０３世帯**

（令和３年５月３１日現在）



浜郷地区とはどんなところ？



浜郷地区

一色町

田尻町

通町

黒瀬町
中崎

黒瀬町

地区内の５自治会

伊勢市

正面：一色町　右手：通町

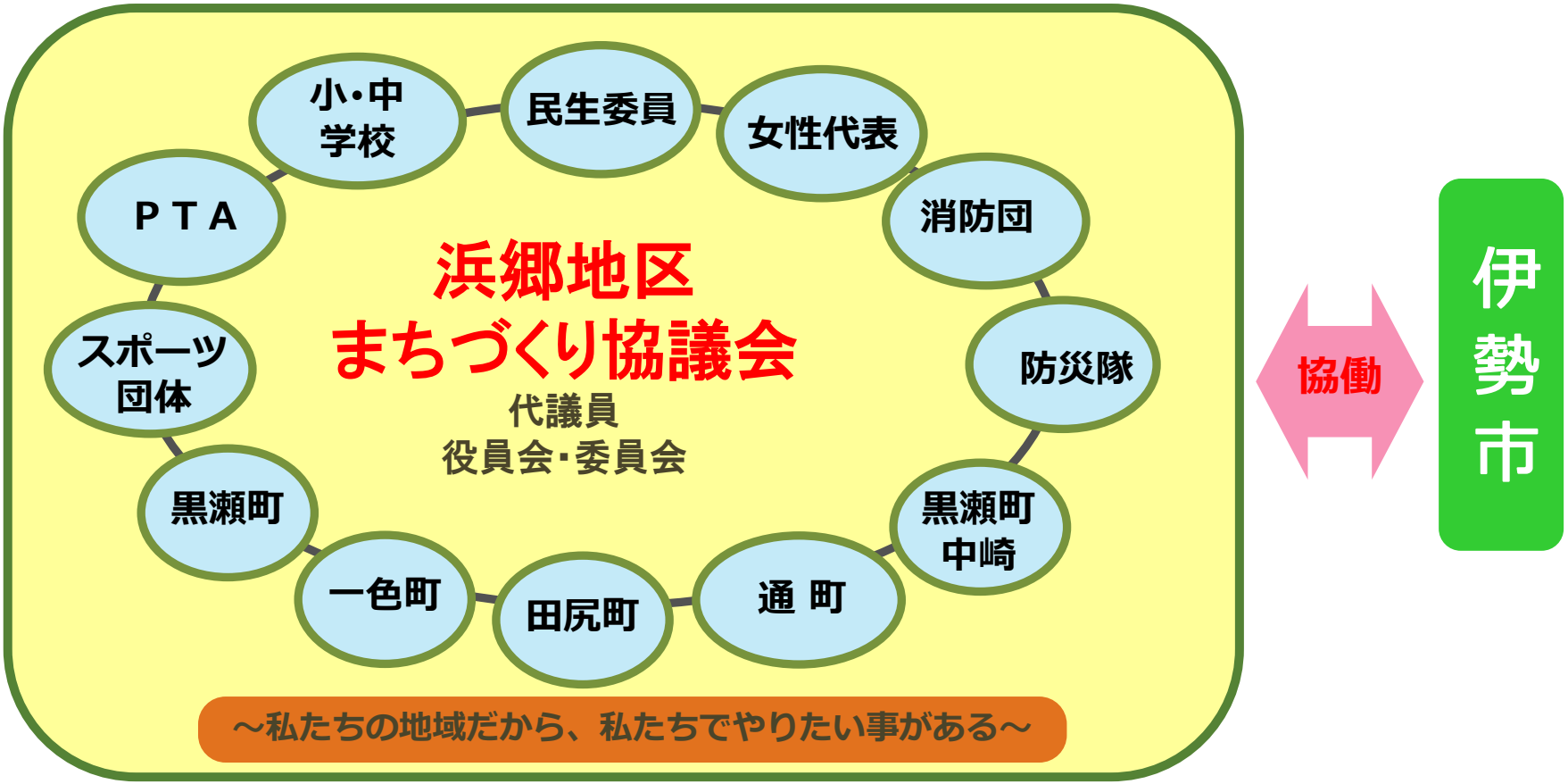
左手：黒瀬町・黒瀬町中崎
右手：田尻町

浜郷地区まちづくり協議会とは？

まちづくり協議会

・伊勢市が進める新市計画「ふるさと未来づくり」に基づき、小学校区を基本単位として作られた地域自治組織。

浜郷地区まちづくり協議会は、**平成２５年２月２５日**に**設立**。



浜郷地区まちづくり協議会の体制図

地区住民

【黒瀬町・黒瀬町中崎・一色町・通町・田尻町の全住民】

選出　推薦

浜郷地区　総世帯数２２０３世帯
総人口　４７８２人

総　会

自治会など団体からの**代議員**
公募により選出された**代議員**

選出　推薦

役員会

会長・副会長・会計・理事

- **企画委員会**
- **防災総合委員会**
  役員会メンバーがこれにあたる
- **事務局**
- **あんしんあんぜん委員会**
- **げんきはつらつ委員会**
- **あかるくうつくし委員会**

地域重点課題を「防災対策」におき「防災3ヶ年計画」を定めて活動！

重点目標：自分たちで助け合い　災害から身を守る

防災３ケ年計画と具体的な取り組み(H25～H27)

平成25年　命を最優先にした緊急避難体制の確立

平成26年　守った命を危機にさらさない避難所運営体制の確立

平成27年　１日でも早い復興に向けた避難所運営

具体的な取り組み

- ・防災力向上セミナー
- ・タウンウオッチング
- ・「避難所運営ゲーム(HUG)」

（自治会別に実施）

- ・「小学生HUG」・防災講演会
- ・「浜郷地区総合避難誘導訓練」

※平成28年3月避難所運営マニュアル(A4版全87頁)作成

防災力向上セミナー

アドバイザーの講演

参加の自治会員

排水機場の点検

タウンウオッチング

自販機の固定状況

第2次防災3ヶ年計画（H28～H30）と取り組み

① 地区防災組織づくり

・各自治会自主防災組織との連携及び系列化

・災害図上訓練の実施 → 地域防災力の向上

② 地区で使用する避難所の確立

・避難所の設定と避難経路の確立

・地区内四つの避難所設定及びマップの作成

③ 防災資機材の拡充及び非常用物資の備蓄

・防災資機材拡充と使用方法徹底

・防災資機材設置訓練の実施

④ 要配慮者への対応

・定義づけと対応方針の検討

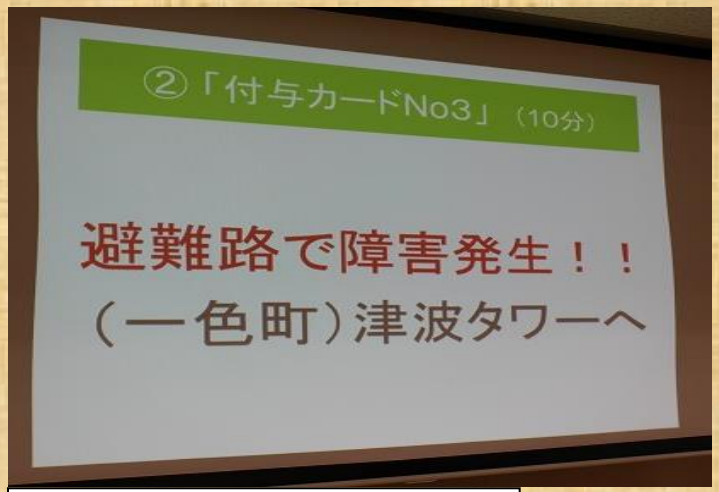
防災資機材設置訓練

簡単軽量リヤカー

簡易トイレの設置

ワンタッチ組み立てテント

災害図上訓練DIG



付与カード（討議の課題）

各班での真剣な討議

地図内への落とし込み

各班討議内容の発表

小学生HUG

真剣な話し合い

各班代表の発表

ＴＶのインタビュー取材

浜郷地区総合避難訓練
（平成28年度）

要支援者への避難支援

安否確認（避難者受付）

避難者の集合

ＮＴＴ伝言ダイヤル

避難所運営訓練

（平成29年度）

地震体験車での体験

炊き出し訓練

パーテーションの空間

エアーマットの設置

倉田先生の健康診断

浜郷地区
総合避難誘導訓練
（平成30年度）

運営本部（地震発生、本部もシェイクアウト）

炊き出し訓練

誘導員に従い住民避難

防災資機材の説明（簡易トイレ）

「防災マニュアル」の作成・発行

・A4版　全28ページ 家庭保存版

第1次・第2次計画の集大成

浜郷地区　防災マニュアル

南海トラフ地震を想定した津波災害

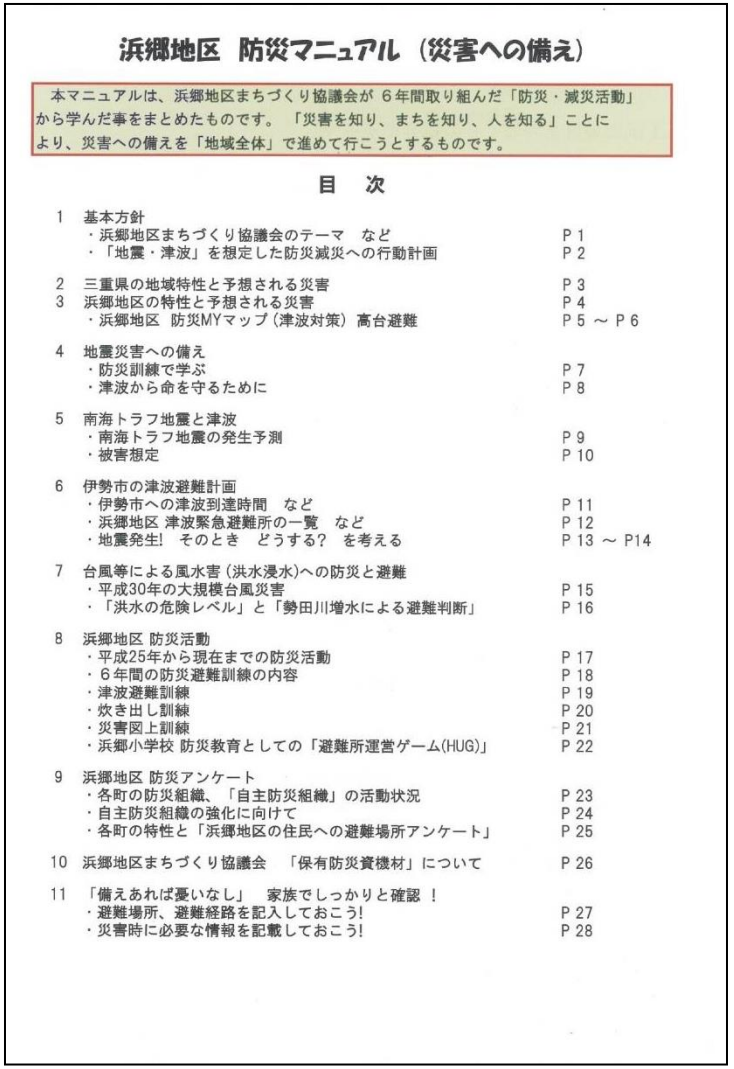
自助・共助

地震・津波災害への知識を持つ

地区防災訓練に参加し共助を体感する

平成31年3月1日 発行

浜郷地区まちづくり協議会



浜郷地区　防災マニュアル（災害への備え）

本マニュアルは、浜郷地区まちづくり協議会が６年間取り組んだ「防災・減災活動」から学んだ事をまとめたものです。「災害を知り、まちを知り、人を知る」ことにより、災害への備えを「地域全体」で進めて行こうとするものです。

目　次

1　基本方針
・浜郷地区まちづくり協議会のテーマ　など　P 1
・「地震・津波」を想定した防災減災への行動計画　P 2

2　三重県の地域特性と予想される災害　P 3
3　浜郷地区の特性と予想される災害　P 4
・浜郷地区　防災MYマップ（津波対策）高台避難　P 5 ～ P 6

4　地震災害への備え
・防災訓練で学ぶ　P 7
・津波から命を守るために　P 8

5　南海トラフ地震と津波
・南海トラフ地震の発生予測　P 9
・被害想定　P 10

6　伊勢市の津波避難計画
・伊勢市への津波到達時間　など　P 11
・浜郷地区 津波緊急避難所の一覧　など　P 12
・地震発生!　そのとき　どうする?　を考える　P 13 ～ P14

7　台風等による風水害（洪水浸水）への防災と避難
・平成30年の大規模台風災害　P 15
・「洪水の危険レベル」と「勢田川増水による避難判断」　P 16

8　浜郷地区 防災活動
・平成25年から現在までの防災活動　P 17
・６年間の防災避難訓練の内容　P 18
・津波避難訓練　P 19
・炊き出し訓練　P 20
・災害図上訓練　P 21
・浜郷小学校 防災教育としての「避難所運営ゲーム(HUG)」　P 22

9　浜郷地区 防災アンケート
・各町の防災組織、「自主防災組織」の活動状況　P 23
・自主防災組織の強化に向けて　P 24
・各町の特性と「浜郷地区の住民への避難場所アンケート」　P 25

10　浜郷地区まちづくり協議会　「保有防災資機材」について　P 26

11　「備えあれば憂いなし」　家族でしっかりと確認 !
・避難場所、避難経路を記入しておこう!　P 27
・災害時に必要な情報を記載しておこう!　P 28

第3次防災3ヶ年計画（R1～R3）と取り組み

① 防災力の向上

・災害図上訓練（DIG）の実施による防災対応力の向上

・浜郷地区防災総合訓練の実施による防災力の向上

（高台避難訓練、防災資機材設置訓練、炊き出し訓練）

・小学生HUGの実施による小学生の防災力の向上

・5自治会の自主防災隊の一体化

②災害弱者（要支援者）対策の充実・向上

・行政との連携により「避難行動要支援者個別計画」の確立

令和元年度の取り組み

総合避難訓練・給水体験

災害図上訓練ＤＩＧ

小学生ＨＵＧ

令和2年度の取り組み

地震・津波を想定した高台避難訓練

浜郷地区総合避難訓練

令和2年

10月10日(土)

津波避難訓練

午前８：30～午前10時

・各町の自治会にて参加募集します

アンケートを9月11日迄に提出して下さい

講演会はありません

・今回の訓練は津波避難訓練です

・下の訓練１～訓練３を行います

第１次避難場所
・いせトピア
・浜郷小学校
・一色タワー
・山商　玄関前

→ 最終避難場所：・いせトピア

災害避難とは

1. ・大地震による「３mの大津波を想定」（高台避難）
   ・避難指示を待たず、緊急自主避難〈大津波警報発令〉
2. ・大雨や台風など災害想定による避難（避難場所選択）
   ・伊勢市からの避難指示等発令、指定避難所への避難

訓練1.　大災害を想定した備えの確認

① 家族との連絡方法 (連絡手段、避難所の確認)
② 非常時持出品、生活するための備蓄品の確認 (停電、断水等を想定)
③ 家の中での安全な場所の確認　(夜間の地震を想定)

訓練2.　地震発生時に取るべき行動

① 身の安全確保訓練　(1分間のシェークアウトの行動訓練)
② 通電後の火災防止　(ガスの元栓を閉める。ブレーカーを落とす)
③ 避難路の確保　(出入口)
④ 非常持出袋の確認と、避難時に持ち出す準備を

訓練3.　高台への避難行動と安否確認

① 1次避難所と最終避難所を、避難場所とする。(事前アンケートに記入)
② 避難経路の確認と、集団避難の体制づくり(地域の共助)
③ 要援護者への対応(車椅子、リヤカー、担架などでの避難対応)

主催：浜郷地区まちづくり協議会 、 浜郷地区各自治会

※台風12号接近で中止

健康課職員のご指導

防護服着脱学習会

役員も真剣に着脱

防災資機材設置訓練

※総合避難訓練の代替訓練

防災倉庫からの搬出

ワンタッチテントの組立て

簡易トイレの組立て

炊き出し釜セット

簡易トイレ

発電機と
スピーカー

災害図上訓練

鈴木健一市長ご挨拶

各自治会避難本部

災害本部の熱心な討議

班代表の発表

小学生防災講座

防災講演会

パーテーションを
使っての講演

各班の熱心な討議

HUG

各班代表発表はリモートで

令和3年度防災活動計画

① 防災資機材設置訓練

・12月19日(日)実施予定

② 小学生防災講座及びＨＵＧ

・1月下旬 実施予定(期日未定)

③ 災害図上訓練ＤＩＧ

・2月13日(日)実施予定

④ 防災視察（役員の学習会）

・3月中旬実施予定(期日未定)

令和２年度総務省
防災のまちづくり大賞
「消防庁長官賞」

令和３年度防災功労者
「内閣総理大臣賞」

いつ起こるか分からない
地震・災害・・・

「自分たちで助け合い
災害から命を守る」
「災害に強いまちづくり」を
続けます!!